

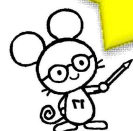


社教NFTかわら版

中部教育事務所社会教育だより (NFT=network・footwork・teamwork)

中部教育事務所第60号
令和7年12月23日
主任 社会教育 主事
竹内実佐恵・大谷彩

今年度、中央地区と高岡地区の社会教育委員連絡協議会で行われた研修会の様子を紹介します。

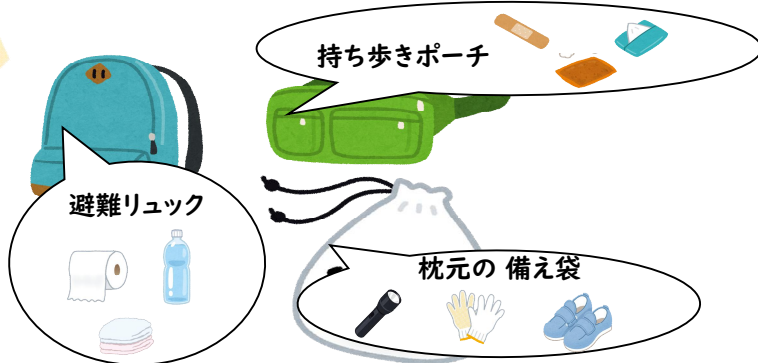


社会教育委員は、学校の先生、PTA関係者、地域活動のリーダーなど様々な立場のメンバーが集まっています。そして、地域の皆さんと行政(教育委員会)のパイプ役として「地域の人たちが学び、交流するための計画を一緒に作る」「教育委員会からの相談に答えたり、地域の課題について教育委員会へ意見を届けたりする」「青少年教育のために学校・家庭・地域へのアドバイスやサポートを行う」等の活動をしています。



中央地区社会教育委員連絡協議会 総会・第1回研修会

5月29日(木)春野文化ホールピアステージにて、中央地区社会教育委員連絡協議会の総会と第1回研修会が行われました。研修会では、「出張防災教育」を行いました。株式会社フタガミの防災アドバイザー 岡林 哲史氏が「いつ起きてもおかしくないと言われる南海トラフ地震で、命を守るためには、知識だけでなく物理的な準備が必要です。学校で避難訓練をするように、家庭でも『家具の固定』や『備蓄の確認』という訓練が必要です。子どもが安心して過ごせる環境を大人の手で備えていきましょう。」と話されました。他にも、「暮らしにプラス安心! 3つの備え袋」の紹介や「災害発生時に身を守る行動」を実践して「備えて守る 命と暮らし」への理解につながる研修会となりました。



「暮らしにプラス安心! 3つの備え袋」

今夜、家族で話し合ってみませんか?
「いつかやろう」と思っている間に、地震は来られるかもしれません。まずは・・・。



①寝室の安全!

②備蓄トイレ!



高岡地区社会教育委員連合協議会 総会・研修会

日時 令和7年6月24日(火) 場所 四万十町農村環境改善センター
講話 『『あったらいいな』を形にする挑戦: 育む地域・とおわの新しい公共ものがたり』
育つ会とおわ 代表 酒井 紀子 氏
講話 「走れ! 移動図書館車」 四万十町立図書館 司書 坂本 歩華 氏

「育つ会とおわ」は、旧小鳩保育園で毎週水曜日と土曜日に「ちっちゃい複合施設」を運営し、ボランティアスタッフ、行政と協働で、誰でも自由に集える【図書館】【公園】【多目的な場】を提供しています。委託事業を得たのちの未来像として、「住民の皆さんが、主体的に地域に関わり、『遊び、学び、育ちあっていく』豊かな社会の実現に繋がることを心から願っています。」と、話されていました。

「走れ! 移動図書館車」では、文化的施設や町立図書館大正分館から遠隔地にも図書館サービスが行き渡るように移動図書館車が導入されました。車の仕様はヨシタケシンスケさんデザインの第1号で、親しみやすいデザインとなっています。「小さな子どもでも、好きな本を自分でとることができるようステップ台を設けるなどして、皆さんが本を身近に感じてもらえるようにしたい。」と、話されていました。



中部教育事務所管内の社会教育活動を発信します

この「社教NFTかわら版」はみなさんの地域や社会教育活動を応援する情報誌です。
社会教育に関わる活動情報がありましたらぜひお知らせください。
連絡先 高知県教育委員会事務局 中部教育事務所
TEL 088-893-6166 FAX 088-893-6167 E-mail 310305@ken.pref.kochi.lg.jp

